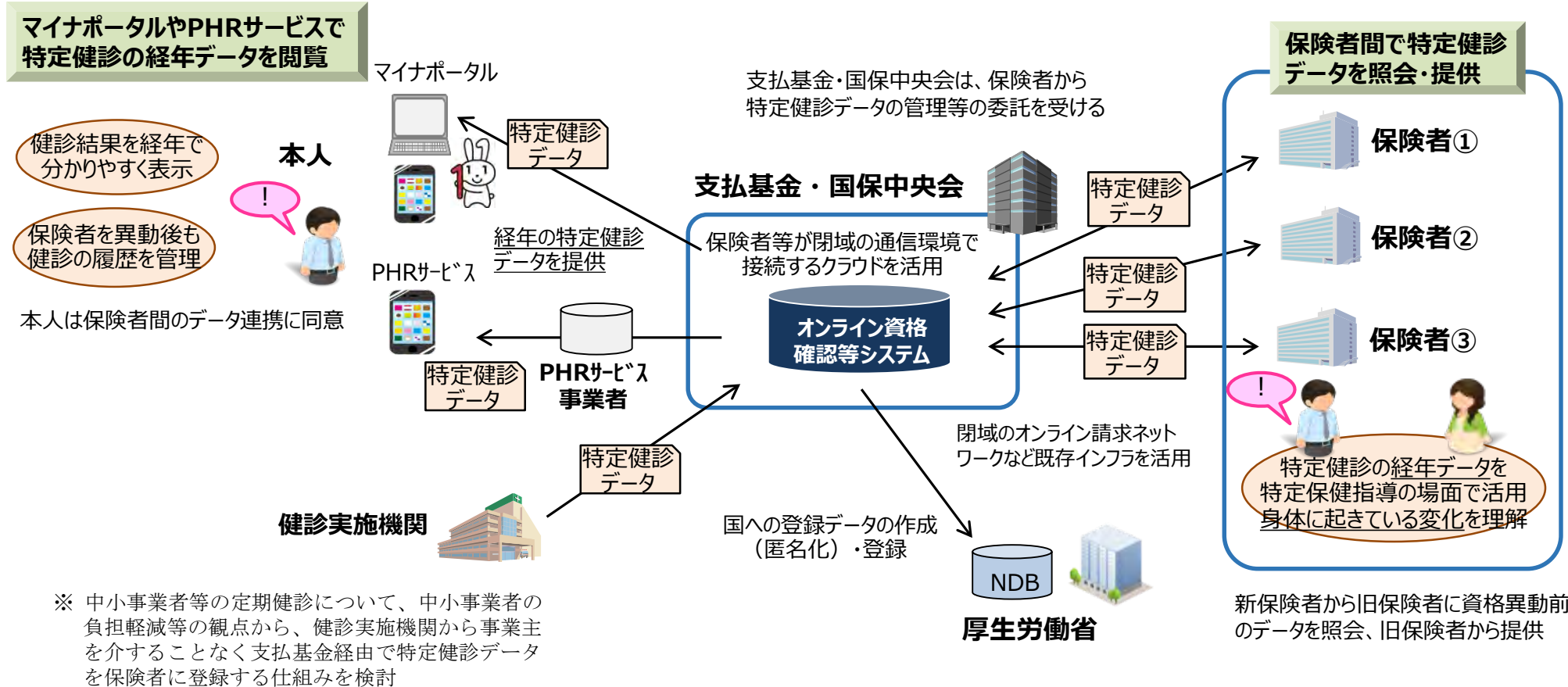


特定健診データの保険者間の連携、マイナポータル等の活用（イメージ）

- 特定健診データの管理等を支払基金・国保中央会に委託する仕組みとすることで、保険者間での円滑なデータ連携ができる。マイナポータルやPHRサービス事業者を活用して、本人が経年の特定健診の記録を確認できるシステムも整備できる。

(※) PHR (Personal Health Record) サービス：個人の健康データを履歴管理し、健康管理サービスを提供。



特定健診データ：身長・体重・血圧、血糖・血中脂質・肝機能・尿検査等の検査値、問診の結果、血圧・血糖・血中脂質の治療薬の服薬、喫煙・飲酒、食事・運動等の生活習慣

マイナポータル等を活用した医療費・薬剤情報の閲覧の仕組み（イメージ）

- オンライン資格確認の仕組みと審査支払機関の情報を活用して、マイナポータルで医療費情報を閲覧できるようにすることで、保険者の医療費通知の作成・送付の負担軽減や、利用者による医療情報へのアクセス向上が図られる。併せて、薬剤情報もマイナポータルやPHRサービスで閲覧できるようにすることで、利用者における服薬管理の向上が期待できる。

